



札幌市内にある高齢者
 対応共同住宅の登録制度
 検討を進めているNPO
 法人シーズネットの札
 幌・住まいるアップ委員
 会は、登録基準を了承し
 た。サービス付き高齢者
 向け住宅登録基準よりハ
 ード・ソフト面の基準を
 緩やかにして幅広い共同
 住宅を対象にする一方、
 入居者保護の基準を強
 化。登録している共同住
 宅の情報を公表しなが
 ら、入居者の安心感確保
 や入居希望者に対する正
 確な情報提供、住宅の質
 底上げを目指す。

高齢者対応共同住宅、登録基準を了承

同法人は札幌市か
 ら委託を受け、共同
 住宅入居希望者にと
 って分かりやすい
 判断基準、情報提供
 の仕組みづくりを検
 討。今回の共同住宅
 登録制度はサービス
 付き高齢者向け住宅
 や東京都のシニア住
 宅円滑入居情報登
 録・閲覧制度を参考
 に、独自基準を盛り
 込んで設定。登録は
 運営事業者の任意
 だ。
 具体的にはハ

登録基準を了承

制度化検討のNPOシーズネット (札幌・住まいるアップ委員会)

ド・ソフト面で入居
 者全員が集合できる
 食堂・集会所等設置
 を条件とするが、▼
 費・管理費等に含ま
 れるサービス項目や
 費用内訳明示、契約
 前渡し金保全、契約
 書・重要事項説明書
 などを含めた情報開
 示を求める。
 入居者の快適性を考
 慮し、サービス付き
 費・管理費等に含ま
 れるサービス項目や
 費用内訳明示、契約
 前渡し金保全、契約
 書・重要事項説明書
 などを含めた情報開
 示を求める。
 入居者の快適性を考
 慮し、サービス付き

「サービス付き」より ハード・ソフト面緩く

入居者保護は強化

住戸面積九・七二平
 方(六畳)以上▼台
 所・トイレ・洗面設
 備の共用可▼安否確
 認サービス提供▼バ
 リアフリー構造以外
 も対象とし、共益セ
 ンティブがあれば
 住戸面積九・七二平
 した共同住宅現地調
 査結果では、四〇六
 割ほどが登録基準に
 適合。契約・義務に
 関する基準が課題に
 なり、何らかのイン
 後議論を深めること
 になった。

安心確保、正確な情報提供、質底上げに